

# PTFE D60

---

Everflon™ フッ素樹脂  
水性分散液

## 概要

Everflon™ PTFE 分散液 D60 は、非イオン性界面活性剤で安定化された乳白色の水性 PTFE 分散液です。汎用性が高く、織物へのコーティングや含浸、一部のコーティング工程によく使用されます。多孔質構造に PTFE樹脂特有の特性を付与するだけでなく、添加剤として使用することで基材にも付与します。適切に処理することで、Everflon™ PTFE D60に含まれる PTFE樹脂は、フッ素樹脂特有の優れた特性、すなわち 260℃での使用後も特性を維持し、-240℃でも有効な特性を示します。

Everflon™ PTFE D60 水性分散液は以下を提供します。

- ほぼすべての工業用化学薬品および溶剤に対して不活性

- 高温での安定性
- 優れた誘電特性
- 固体材料の中で最も低い摩擦係数
- 優れた耐候性
- 非粘着性の特性



# データ一覧

## Everflon™ PTFE D600の代表的な特性データ

粒径  
ASTM D4441



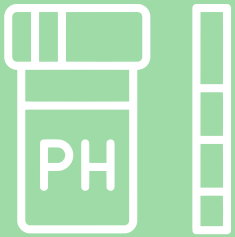
0.28  
μm

固形分含有量  
ASTM D4441



60  
%

分散液のpH  
ASTM D4441



9

ブルックフィールド粘度  
ASTM D2196



15~30  
Mpa.s

## 代表的な用途

### 用途と機能

C

F

P

建築、工業、食品加工、エレクトロニクス用途で使用されるコーティングされたガラス繊維織物

●

過酷な化学および熱サービス向けの編組繊維製含浸パッキン

●

●

コンデンサ誘電体または化学バリア用のキャストフィルム

●

金属またはその他の高温基材の表面コーティング

●

プラスチック用滴下防止添加剤

●

電池のアノードまたはカソード材料用のバインダー

●

表面にノンスティックコーティングを配合

●

プライマー配合のこびりつきにくいコーティング

●

# 包装

Everflon™ PTFE ディスパーションは、内容量 25kg の 30L PE ドラムと内容量 1250kg の 1000L IBC ドラムに包装されています。

# 加工案内

Everflon™ PTFE D60 は、従来のディップコーティング法またはフローコーティング法を用いて、耐熱性織物、繊維、その他の製品にコーティングまたは含浸させることができます。ガラス繊維、アラミド繊維、その他の耐熱性繊維で作られた織物への連続的な PTFE 樹脂コーティングは、ディップコーティング法で行うことができます。複数回の塗布工程を経て所望の厚さにコーティングすることで、滑らかでひび割れのないコーティング層を形成できます。

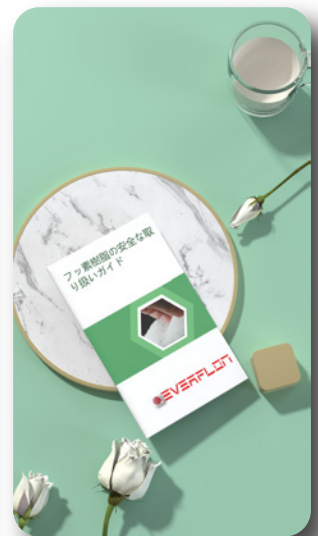
Everflon™ PTFE D60 は、各塗布工程で良好な再湿潤性が得られるように配合されています。各コーティング層は通常、水分を除去するために乾燥(通常 120 °C)され、湿潤剤を除去するために焼成(通常 270 °C)され、場合によってはカレンダー加工が施され、最後に樹脂粒子の結晶融点(約 337 °C)を超える温度で加熱されます。

潤滑性または疎水性のためだけに PTFE 樹脂粒子を混入した製品の場合、乾燥および焼成は行われますが、粒子の結晶融点を超える温度では加熱されません。例えば、シャフトパッキンなどのロープ状の製品は、様々な断面形状の編組糸から製造できます。分散液は内部表面を濡らし、微細な PTFE 粒子の浸透を促進します。未溶融粒子はせん断され、使用中に圧縮されたり、蒸気や薬品にさらされたりしても含浸剤として保持されます。また、未溶融粒子は、高温ガス濾過用途に使用される織物の柔軟性と屈曲寿命を向上させる効果もあります。

詳細については、[www.everflon.com](http://www.everflon.com) をご覧いただくか、Everflon™ フッ素ポリマー分散液アプリケーションガイドをご覧ください。

# 注意事項

溶融温度で加工する装置には、加工エリアからすべての煙や蒸気を完全に除去するための局所排気装置(LEV)を設置する必要があります。さらに、フッ素樹脂を使用する際は、タバコなどの喫煙による汚染を避けるよう注意が必要です。フッ素樹脂を加工する前に、必ず製品安全データシート(MSDS)をお読みください。



## 保管と取り扱い

Everflon™は、出荷時にpHを9.5～11.0に設定するために水酸化アンモニウムを使用しています。周囲温度が高いと水酸化アンモニウム濃度が低下し、pHが低下する可能性があります。

pHが低下すると、最終的にはバクテリアの増殖が促進され、臭気やスカムが発生します。開封した容器のpHは、9.5～11.0の範囲で測定し、維持する必要があります。

せん断粒子、凝集、発泡を最小限に抑えるため、高速攪拌、ポンピング、その他の激しい攪拌は避けてください。理想的には、分散液は保管場所から処理ステーションまで重力で搬送してください。

Everflon™ PTFE D60は、分散液の安定性を最大限に高めるために適切に保管する必要があります。PTFE粒子は、長時間放置または長時間加熱すると沈殿します。40℃を超える温度は避けてください。

分散液は凍結から保護する必要があります。凍結は不可逆的な沈殿を引き起こします。最適な保管温度範囲は7～24℃です。分散液を長期間保管する場合は、低温保管が望ましいです。

最適な性能を得るには、Everflon™ PTFE D60は毎月、および使用前に軽く攪拌またはロールでこすってください。

保管および取り扱いエリアは清潔に保ってください。液面の乾燥による汚染や凝固を防ぐため、分散液ドラムは密閉し、清潔な状態に保ってください。高温処理は、たとえ非常に小さな異物であっても目に見える原因となり、最終製品に欠陥をもたらす可能性があります。適切な保管と慎重な取り扱いが不可欠です。



# C&FとEverflon™フッ素ポリマーについて

Everflon™は、PTFE、FEP、PFA、ETFE、PVDFなどのフッ素ポリマー材料を扱うC&Fグループのブランドです。C&FはEverflonをベースに、チューブ、コーティング、フィルムなどのフッ素ポリマー用途の開発も行っています。

詳細については、[www.everflon.com](http://www.everflon.com)、またはEverflon™フッ素ポリマーの紹介とC&F Chemicals Bookをご覧ください。



詳細については、[www.everflon.com](http://www.everflon.com) をご覧ください。  
販売および技術サポートに関するお問い合わせは、[info@everflon.com](mailto:info@everflon.com) までご連絡ください。

Everflon Fluoropolymer co.,ltd  
Fuqiao Industrial Park,C&F Ave,Chaidian,Wuhan, China. 43100  
Tel:+86-185-7168-9228

